

## 企業（サステナビリティ・CSR 関連のご担当者）向け 「生物多様性保全活動の体験会」のお知らせ

- スマートフォンを用いた参加体験型生物調査 & 収集データから生成された GIS マップの活用可能性検討 -

ここ数年、企業活動において重要なキーワードとなっている「生物多様性」。その重要性や保全の必要性が謳われている一方で、「生物多様性とは何か？企業活動とどのような関連があるのか？具体的に何から取り組んでいけば良いのか？」がわかりにくい点も指摘されています。

そこで今回は、企業のご担当者様向けに、下記のような体験会を開催致します。**この取組みは「必要なものはスマホなどのモバイル端末のみ」であることから、誰でも参加しやすく、また、体験を通し生物多様性の重要性や自社での取組みの可能性を当事者として捉えていただくことができるか**と思います。参加を通し、ぜひ自社での生物多様性保全活動を考えるヒントにいただければ幸いです。

### - 内容 -

- ・国内外の動向やネイチャーポジティブ・30by30・TNFD 等のキーワードや意義の解説<屋内>
- ・「参加型」生物多様性保全活動のメリットや可能性の紹介<屋内>
- ・富士宮周辺の冬に見られる生き物の観察<屋外>
- ・野外の生き物などの位置情報をスマホで記録していく調査の体験<屋外>
- ・みなさんが収集した情報から作成される「生きもの分布マップ」の確認<屋内>
- ・生物情報の蓄積による生物多様性保全と企業での活用・関係性の可能性を考える<屋内>

### - 概要 -

- <期 日> 2024年2月9日（金）13:00~16:00
- <会 場> 田貫湖ふれあい自然塾（〒418-0107 静岡県富士宮市 633-1）
- <対 象> 生物多様性に関連する活動をご検討中の事業者様（サステナビリティ担当・CSR 担当など）
- <主 催> 特定非営利活動法人ホールアース自然学校（※この事業は真如苑の助成を受けて実施しています）
- <講 師> 工藤知美氏（特定非営利活動法人 EnVision 環境保全事務所）
- <参加費> 無料
- <定 員> 20名（先着順）
- <メ 切> 2024年2月7日（水）~12:00
- <持ち物> スマートフォン、飲み物、動きやすい服装、防寒着、雨具
- <申込み> <https://forms.gle/csjMTqbSKDsAUZHr6>
- <問合せ> TEL：0544-66-0790 / MAIL：[akifumi.matsuo@wens.gr.jp](mailto:akifumi.matsuo@wens.gr.jp)
- <担 当> 特定非営利活動法人ホールアース自然学校 自然共生室 松尾 章史

以上